

〔様式 1〕

## 事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月18日			
平成15年度	事業コード	23220	電話	042-769-8229
担当部課名	市民部	交通安全	課	
事務事業名	防犯灯設置費補助金			

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第3章	安全に暮らせる都市の実現をめざします	事業開始年度
基本施策名	第2節	安心して暮らせるまちづくり	63以前年度
施策名	第2施策	犯罪のないまちづくり	

## 2 実施根拠及び関連法令等

相模原市防犯灯設置費及び維持管理費補助金交付要綱
--------------------------

## 3 事務の区分

自治事務
------

## 4 経費の区分

その他の経費
--------

## 5 事務事業の分類

市単独事業
-------

## 6 受益者負担

あり
----

## 7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
自治会が設置する防犯灯の工事費に対して助成している。 本事業は、地域の主体性を尊重し、市と自治会が共同して、防犯活動を推進する考えから、自治会が新設(今までなかった箇所に設置)又は再設(照明器具(支柱含む)の交換)した防犯灯に対して補助し、夜間における犯罪を防止し、市民の通行安全を図ることを目的にしている。	自治会 対象数 434
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
自治会が設置した防犯灯の設置工事費の90%を補助した。 設置灯数 1,402灯 補助金額 31,299千円(自治会負担額4,169千円) (内訳) ・共架式蛍光灯...補助額 19,563,000円 1灯あたりの補助限度額21,600円 ・独立式蛍光灯...補助額 1,349,420円 1灯あたりの補助限度額45,900円 ・共架式水銀灯...補助額 9,564,770円 1灯あたりの補助限度額45,000円 ・独立式水銀灯...補助額 821,740円 1灯あたりの補助限度額99,000円	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

## 8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
成果指標	防犯灯設置数伸び率	本年度防犯灯新設灯数÷本年度設置灯数*100 H11:1,362灯 H12:1,314灯 H13:1,405灯 H14:1,402灯	設置した防犯灯数の伸び率から防犯灯の充実度をみる	96	107	100	100	100
				100	100	100	100	100
活動指標	補助灯数増減率	本年度防犯灯申請灯数÷本年度補助灯数*100 H12:申請1,314・補助1,314 H13:申請1,405・補助1,405 H14:申請1,402・補助1,402	補助申請数に対して補助対象数の割合をみる	100	100	100	100	100

## 9 事業費等の年度別状況

〔金額単位:千円〕

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
	決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費	31,169	32,802	31,299	26,000	23,600
人員・時間数	0.25人	0.25人	0.25人	0.25人	0.25人
人件費	2,098	2,098	2,098	2,098	2,098
その他経費					
合計	33,267	34,900	33,397	28,098	25,698
特定財源					
対象数	433	434	434	434	434
対象の単位あたり経費	76.8	80.4	77.0	64.7	59.2

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A：達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B：一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C：達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	自治会が設置する防犯灯については、全て補助対象としている。
(2)必要性 評価 A ▼	A：適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B：一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C：適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 本事業は、夜間における防犯対策に必要不可欠である。
(3)有効性 評価 A ▼	A：有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B：一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C：有効ではない		
		説明	犯罪抑止に効果的な防犯灯の設置費を補助することは有効である。
(4)効率性 評価 A ▼	A：優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B：一部改善の余地がある		<input checked="" type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C：改善の余地がある		<input checked="" type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 自治会が主体的に防犯灯の設置を行うことで、より効率的な防犯灯の設置が可能となる。
(5)公平性 評価 A ▼	A：公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B：一部公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C：公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	説明：	手段	既存の防犯灯をより必要性の高い位置へ移設することを推進することにより、新設の設置費を削減できる。
		削減額	3,000 千円

11 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	県内18市のうち、設置者が市であるのは7市、防犯協会が6市、自治会が7市である。
	今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明	
<input type="checkbox"/>	見直し	防犯灯は、夜間における防犯対策として必要不可欠であることから、今後も継続すべきであるが、より効率的な防犯灯の設置・管理を進めるため管理台帳を整備について検討する必要がある。	
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済		

12 二次評価コメント

--